

# ◆ 津波避難の『心得』

## ①できるだけ「早く逃げる」

1.5m/秒とする。)

- ○避難開始時間は、地震発生後3分を目指す。 ○避難速度は、1m/秒を基本とする。 (津波の進入が極めて早い戸田地区に限り、
- ②"適切な"避難方向・津波避難施設等に「上手に避難する」
- ○あらかじめ、避難する方向・場所を決め、 逃げ方を把握しておく。

## ③予定した避難行動ができるように「手間取らない。時間をロスしないために準備する」

- 〇外に出る:家具の固定、装備品の用意、家屋の耐震化など
- 〇たどり着く:ブロック塀除去、草刈りなど

# ◆『逃げ地図(推奨)』の 使い方

- ①ご自宅の「避難先の種類」は 何ですか。
  - ①津波浸水区域外
  - ②身近な津波避難施設等



②避難先までの「経路」を確認しましょう。

- ③あなたの設定した「避難経路」を、実際に歩いてみましょう。⇒所要時間\_\_\_\_\_分
  - \*津波の浸水時間を確認しながら歩いてみましょう。

# ◆『逃げ地図(推奨)』の 作成方法

- ①「地元意向」を基に、シミュレーション
- ○避難行動ワークショップ(H27~H29)における意向を 基に検討しました。
- 〇技術基準(下表参照)に照らし、技術的検証を行いま した。
- 〇住民説明会(H30年度)において、確認と合意形成を 行いました。

## ② 要支援者を含む 「より多くの人の逃げやすさ」に対応

- 〇自治会単位で避難方向を検討しています。
- ○要支援者の為に近くの津波避難ビル等を空けるため、 「健常者は可能な範囲でなるべく遠くに避難」すること を想定しました。

# ③ 避難先を決めきらない「推奨案」として提示

- 〇逃げ地図(推奨)は、津波避難計画を図化し、「こちら側に逃げる」ほうが危険が少ない、「こうやって逃げる」 を実行すれば助かりやすいを、分かりやすく伝えるものとして作成しました。
- ○「津波避難計画(逃げ地図(推奨))」を基に、避難訓練等で確認し、個人・自治会で「自分達の避難計画」を作成してください。

## ◇『逃げ地図(推奨)』の作成基準◇

		共通の基準 (戸田を除く)	戸田地区の基準	
①避難開始時間		〇地震発生後 5 分	○ 地震発生後 3 分	
②避難速度		○1 m/秒	O <u>1.5m/秒</u>	
③津波避難	○階数	○避難階は基準水位以上の階	(同左)	
施設	○構造	○RC/SRS (S56以降の新耐震基準に準拠、同等の耐震補強済み) (備考:津波避難タワーはS造)	(同左)	
	○容量	○原則1人/m²	(同左)	
④避難方向		○原則として津波から遠ざかる方向、 最寄りの浸水区域外もしくは津波避難 施設等に向かう方向 <u>(健常者は、可能</u> な範囲でなるべく遠くに避難)		
⑤避難距離		○原則500m以下(津波の進入方向 及び横方向には200m以下)	(同左)	
備考		※避難開始時間は目標値として「地震発生後3分を目指す」としているが、「津波避難計画(遂げ地図(推奨)の作成」に際しては、地震の結れが収よる時間と考慮し5分とする。 ※戸田地区については「海岸への津波到達時間が、最短で4分で、避難可能時間が極めて限定される」ことから、上記の基準での対応が必要。		

### ■ 津波避難訓練対象区域の自治会

	連合自治会	ー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
戸田地区[一部] 鬼川、小中島、大中島、一色、入浜、口南、奥南、大浦、御浜		鬼川、小中島、大中島、一色、入浜、口南、奥南、大浦、御浜、小山田、井田			

### ■ 津波避難ビル等一覧

施設名称	建物 階数	外階段	避難利用箇所	収容 面積
沼津市保健センター 戸田分館	3	有	3階床面及び屋上	1,096 <b>㎡</b>
民宿 浜又	3	有	3階床面及び屋上	288m²
金指邸	3	無	屋上	162m <sup>2</sup>
粟村邸(旧すずらん)	3	無	3階床面	308 m²
ファナック戸田クラブ	4	無	3階以上の共有スペース	432 m <sup>2</sup>
沼津市立戸田小学校	3	無	3階床面及び屋上	2,078m <sup>2</sup>
沼津市立戸田中学校	3	有	3階床面及び屋上	1,800m <sup>2</sup>
津波避難タワー・戸田	-	_	-	100m²

平成31年3月末現在

#### ■ 津波避難路一覧

避難路名称	上部標高	収容人数	
戸1	20m	相当数避難可能	
戸2	27m	相当数避難可能	
戸3	59m	相当数避難可能	
戸4	8m	相当数避難可能	
戸5(戸5+津波浸水 区域外の道路)	24m	70名程度	
戸6	4m	10名程度	
戸7(戸7+津波浸水 区域外の道路)	12m	140名程度	
戸8	13m	10名程度	
戸9	23m	相当数避難可能	
戸10	17m	相当数避難可能	
戸11	21m	相当数避難可能	
戸12	20m	20名程度	
戸13	20m	10名程度	
戸14	10m	10名程度	
戸15	20m	相当数避難可能	
戸16 10m		50名程度	

上部標高	収容人数
14m	10名程度
14m	10名程度
13m	60名程度
20m	120名程度
26m	70名程度
23m	相当数避難可能
23m	相当数避難可能
10m	10名程度
33m	相当数避難可能
	14m 14m 13m 20m 26m 23m 23m

平成31年3月末現在

※ 避難するための共有スペースが少ないビルや無人となるため避難できる時間帯が限られるビルがあります。

また、外階段が「有」となっているビルでも扉がついている場合もありますので、訓練のときに確認しましょう。

保存版 沼津市危機管理課 055-934-4803

平成31年3月末発行